

(別紙4(2))

NPO小規模多機能型居宅介護だいごんの花

目標達成計画

作成日：平成 25年 3月 6日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	会社としての理念はあっても事業所独自の理念がない。小規模の特性を活かされていない為	小規模独自の理念を持つ。会社の理念を基に小規模らしく又、だいごんの花であることを大切に目標を設定する	職員間で意見を出し話し合い、会社の理念に基づき小規模で考え相応しい理念をつくりあげる	3ヶ月
2	35	夜間を含めた避難訓練の定期的な実施がされていない。避難口経路の整理整頓して経路の確保地域への協力体制が築けていない	3ヶ月程度に一回は避難訓練をおこなう。次回の訓練には地域の参加を実施する 避難経路の確保を、すぐに行う	避難訓練実施の具体的計画をたてる 地域の人に協力してもらうべく内容を計画して呼びかける。	3ヶ月
3	6	身体拘束に繋がる事例が殆どない、又、身体拘束に繋がる事柄は事前に解決出来ることのため、現場での課題とならない事柄が常である。	身体拘束をしない介護の重要性を知る 会社は研修を積極的に計画皆が統一した「身体拘束をしない介護」を実践する	外部研修会に参加、内部で研修会を行うなどをして身体拘束をしない介護の重要性を知る 会社は研修を積極的に計画して職員に啓蒙する。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。